

第2回

草地生態系保全 シンポジウム

先着
100名
参加費
500円
※資料代として

田んぼの畦・河原・葦原・茅場・土堤・湿原など

私たちの周りの草地・草原は、かつては人々の生活とともに維持されてきました。

同時にセッカ・オオヨシキリ・ホオジロやカヤネズミ・バッタなどの多くの生きものの住みかにもなっている、生物多様性にとっても大切な場所です。

ところが、大阪では4.1%にまで減少しています。
これら草地・草原を次の世代にどう継承していくか、
経験を交流し、話し合ってみませんか。

基調
報告

富佐代子さん

全国カヤネズミ・ネットワーク代表

記念
講演

橋本佳延さん 兵庫県立人と自然の博物館 主任研究員

生物多様性を育む草原の再生をめざして

～六甲山地 東お多福山草原での取り組み事例～

各地の報告

● 和泉市・信太山

花田 茂義さん

NPO法人信太の森FANクラブ 理事長

● 高槻市・鶴殿

谷岡 寿和子さん

鶴殿クラブ 事務局

● 堺市・第7-3区共生の森

橋本 正弘さん

日本野鳥の会 大阪支部長

● 富田林市、羽曳野市・石川河川公園

寺川 裕子さん

石川自然クラブ 事務局

日時
会場

2014年2月8日(土)

開場・13:00/開始・13:30/終了・17:00
(予定)

大阪市立総合生涯学習センター
大阪駅前第2ビル・5F

地下鉄御堂筋線・梅田駅/阪神・阪急・梅田駅/JR・大阪駅



シンポジウムイベント

写真展 「大阪の草原展」

期間

2014年1月30日(木)・31日(金)
両日共 10:00~20:00 ※入場無料

会場

エートス・ステーション

大阪市北区西天満3丁目14番16号 西天満パークビル3号館1階



地下鉄堺筋線・谷町線南森町駅(2番出口)徒歩5分
JR東西線大阪天満宮駅(3番出口)徒歩6分

申込み

参加ご希望の方は、<住所・氏名・年齢・性別・電話番号>をご記入の上、
はがき、FAX、E-メールのいずれかで、下記までお申し込みください。

〒530-0041 大阪市北区天神橋 1-9-13 ハイム天神橋 202

公益社団法人大阪自然環境保全協会 草地生態系保全シンポジウム係 行

TEL 06-6242-8720 FAX 06-6881-8103 E-mail: office@nature.or.jp

主催●公益社団法人大阪自然環境保全協会 草地生態系研究会 後援●大阪府